

沖縄県立宮古病院がん相談支援センターの現状について

資料9-1

1. がん相談支援センターが開設しているかどうか

- * がん患者さんの相談はDrから依頼されて対応しています。
相談支援センターとしての開設・案内は、まだしていません。

2. 開設がない場合は、どこの部署にてその業務を担っていますか

- * 地域連携室・相談室室長が対応

3. がん相談件数

- *相談件数の統計はとっていませんが相談内容として

- ① セカンドオピニオンに関して
- ② 化学療法をうけるにあたって経済的問題に関して
- ③ 化学療法にかかる診療費はいくらか教えてほしい
- ④ 今後の事について（ターミナル）のご家族の思いを聞いてほしい

備考： 宮古病院は、現在琉大病院からの引継ぎとしてゆんたく会（患者会）を体制は未だですが、1回/月で開催しています。（患者は宮古病院に通っている患者さん5人ほど）看護師が3～4人参加しています。
窓口は、連携室の前川が対応していますが、臨床心理士の喜納海里さんにサポートしていただいています。

ゆんたく会開催内容（平成22年9月～平成23年7月）

月 日	内容	参加人数（職員）
9月9日	自己紹介（それぞれの思い）	4人（3人）
10月7日	タッチング（不安を和らげる）	5人（3人）
11月11日	体験をとおして	4人（2人）
12月16日	カラオケ望年会	4人（2人）
1月13日	ストレスについて	4人（3人）
2月10日	私のカルテ	4人（3人）
3月10日	おしゃべりタイム	2人（2人）
4月21日	体験をとおして	3人（2人）
5月26日	アンケート	4人（3人）
6月23日	お休み	
7月21日	今後のスケジュール検討	3人（3人）

*平成22年度9月開催毎月第2木曜日 午後6：15分～7時15分

*平成23年度から毎月第4木曜日開催 午後6時30分～7時30分

今後のスケジュール（2011,721）

8月	ゆうかぎの会、シンポジウムにむけて	12月	クリスマス会
9月	懇親会&カラオケ	1月	私の目標 カラーセラピー
10月	外科Dr（テーマ未定）	2月	「日常で困っていること（病気以外のおはなしをしてみよう）」
11月	泌尿器Dr（テーマ未定）	3月	カラオケで盛り上がりよう

宮古島 ゆんたく会 アンケート (2011. 5. 26)

1. 会に参加する理由についてあてはまるものに○を付けてください。

(3つまで。1～3番まで、順位を付けてください)

結果

- (3) 孤独感が軽減する。 (3) 当事者の情報が得られる。
- (2) 疾病への理解が深まる。 (2) 病気や障害への考え方、捉え方が変化する。
- (0) 社会へ情報発信出来る。 (3) 悩みを話し合うことで感情が表現出来る。
- (1) 専門家や家族に話せない事はなせる。
- (1) 疾病や傷害に対する理解が深まる。
- (2) 他の患者さんやご家族にピアサポートをする。

2. ゆんたく会であなた自身がやりたい事はなんですか？自由に書いて下さい。

- ・ 何を悩んでいるのか、自由に話し合う。小さい事でも心に引っかかる事は捨てるくらい。
- ・ 患者さん同士が自発的に活動していける土台づくり (ファシリテートがしたい)
- ・ 心のケアについて情報提供しピアサポート活動の土台づくり
- ・ ピアサポート
- ・ 病気の方々と会での話し合いで気持ちを理解し相談業務に生かせること。
- ・ 会の皆様の気持ちお受け止め少しでもサポートが出来ればと思って。

3. ゆんたく会にあなたが求めていることは何ですか 自由に書いて下さい。

- ・ もっと心を開いてほしい
- ・ 2ヶ月に1回カラオケに行って心の洗濯がしたい。
- ・ 医療機関が提供している会なのである程度専門的な事(知識)も提供していく会になるといい。少しずつ知識やスキルなどステップアップしていける会がいい。
- ・ 同じ仲間どうしで励まし合う。楽しい時間を過ごす。
- ・ 情報収集
- ・ メンバーでお互いの気持ちが通じ合える仲間になればいい

4. 勉強会を企画するとした場合、どんなことをテーマにしてほしいですか？

- ・ ひとそれぞれ、病気になったのはなぜか。専門の先生に来てもらって、勉強したい
- ・ ピアサポートのこと。心のケアについて患者学について。各がんについて
- ・ 気持ちを元気にするようなテーマや自分の体調を良くするようなテーマ。
- ・ 食事について、心のリフレッシュm、健康体操リンパマッサージ・・・
- ・ 治療法別、副作用について。対処法。

沖縄県立八重山病院のがん相談の現状について

① 現在、がん相談支援センターを新設しているか。

がん相談支援センターの開設はしておりません。

② 開設がある場合の実務者の人数と雇用形態について

現在、人員の確保はありません。

③ 現在、がん相談業を担っている部署

地域連携室の医療福祉相談（電話・窓口）が業務を担っている。

④がん相談件数（H22年4月～H23年6月）

	電 話	窓 口
外来受診に関する相談	10 件 ～ 15 件 / 月～金	20 件～25 件 / 月～金
がん治療に関する相談	約 10 件 /年間	約 10 件 /年間

内容

- ・ 沖縄本島へ治療に通っているが八重山病院で治療が可能か？
- ・ 本島の病院から転院してくるにあたり本人への病状説明について相談したい
- ・ ホルモン剤変更したが処方可能か
- ・ 患者のご姉妹からの治療相談
- ・ 高額医療の申請に関して
- ・ 主治医の対応について
- ・ 他県への転院受診に関する交通費や生活保護申請に関して
- ・

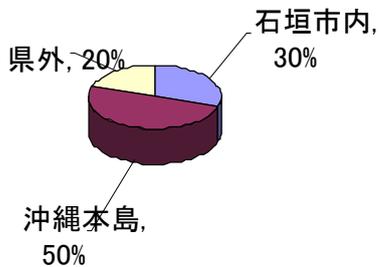
地域連携室はいしがき島患者・家族ゆんたく会（会員 12 人）の事務局として毎月第 3（土）14 時～16 時患者会を開催している。（開催一覧）

日 時	場 所	参加人数	患者会及び講演会（テーマと講師名）	
第 1 回 2010.9.25	八重山病院	6 人	患者会とは？	
第 2 回 2010.10.20	バナナ公園	10 人	テーマ：知って得するメディカルハーブ、つくってみよう 天然ポプリ講師：嵩西 洋子（誘いの記事掲載）	八重山 毎日新聞
第 3 回 2010.11.19	バナナ公園	10 人	テーマ：痛みのコントロールってどうやってできるの？ 講師：松本 学	
第 4 回 2010.12.19	八重山病院	50 人	あなたの笑顔が一番薬 真栄田 絵麻氏：笑脳開発研究所	八重山 毎日新聞
第 5 回 2011.1.19	バナナ公園	8 人		
第 6 回 2011.2.20	八重山合同庁舎	90 人	病気になってよかったっていえますか？ 講師：久高 学氏 マンマ家クリニック	八重山 毎日新聞
第 7 回 2011.03.12	バナナ公園	中止	東日本の大地震のため中止	
第 8 回 2011.4.23	バナナ公園	9 人		
第 9 回 2011.5.22	バナナ公園	9 人	宮古患者会代表 真栄里さんを迎えて交流	八重山 毎日新聞
第 10 回 2011.6.12	バナナ公園	45 人	適確な情報があなたの療養を支える 講師：天野慎介氏（誘いの記事掲載）	八重山 毎日新聞

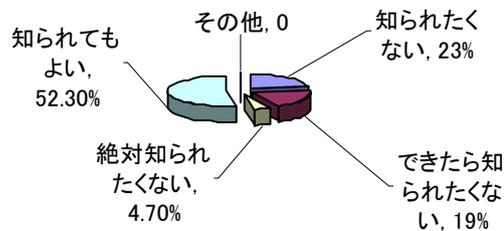
第 11 回 2011.7.23	石垣健康福祉センター	45 人 (25 人)	八重山で受けられるがん医療 講師：八幡浩信医師、野原百合子放射線技師 患者必携：がんになったら手にとるガイド (DVD) 放映	八重山 毎日新聞
---------------------	------------	----------------	--	-------------

2011.6.12 の講演会参加者へのアンケート調査結果から (一部)

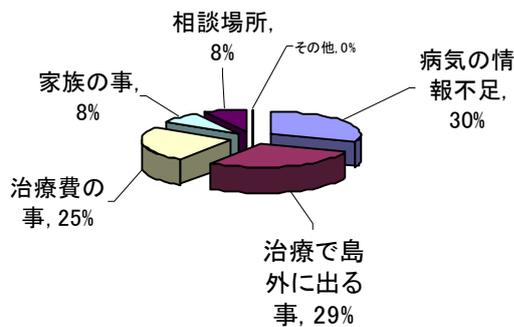
治療の医療機関



治療について知られること



相談や困ったこと



- ・ がん入院患者さんは外科、内科病棟に散在して入院していますが 連携室に相談ということは殆どありません。
- ・ 当院の外来化学療法室では 治療中、個別にゆったりとコミュニケーションが図られる環境にあります。
- ・ 今後 院内の医療者の連携を図ること、緩和ケアに対する医療者の意識、相談支援の環境づくり、心理療法士の配置などが重要だと考えます。
- ・ がん情報提供として、病院の一角に がん関連の図書やがん情報をネットで検索できるコーナーを設けることができるなら、患者さんも相談が可能かと思えます。
- ・ もしくは 石垣市 の窓口との相談になりますが がん検診を実施している健康福祉センターに相談や図書コーナーの設置があってもいいのではないかと考えます。